R7　年度　小学校 第 1 学年　スタートカリキュラム　学校番号 7　学校名 鹿沼市立 石川小学校

めざす児童像　○　体験を生かして小学校のルールを学び、友達となかよく活動することができる子ども。話をよく聞き、安心して、自分の思いが伝えられる子ども

時間割	11日	14日	15日	16日	17日	18日	21日	22日	23日	24日	25日
1校時	学活	算数	算数	国語	国語	国語	算数	算数	国語	国語	国語
2校時	国語	国語	国語	体育	算数	算数	国語	国語	体育	算数	算数
3校時	体育	身体計測	生活②	図工	国語	体育	体育	生活⑤	図工	国語	体育
4校時	生活①	音楽	生活③	図工	音楽	書写	音楽	生活⑥	図工	音楽	書写
5校時				国語	学活	生活④	道徳	国語	国語	学活	生活⑦

入学前　不安　第1週 4／11　安心　第2週 4／14　成長　第3週 4／21　自立

運動会 新入児かけっこ

↓

特別支援コーディネーター園訪問 情報交換
・一人一人の好きなものや頑張っていた活動等

↓

就学時健康診断
配慮が必要な児童の保護者への聞き取り

↓

新入生保護者説明会
入学までに、あるいは5月上旬までに、できるようにしておいてほしいことを伝えるとともに、「○○ちゃんならできるよ。」「一緒に頑張ろうね。」というスタンスで接してほしい旨を保護者に伝える。

↓

生活科「みんなであきをたのしもう」
大地のめぐみのなーさいの園児と交流
・園児が喜びそうなゲームを考えて、作る。交流を通して小学校のことを教える。
・お互いに、入学、進級への思いを膨らませることができるように支援する。

生活 「はじめのいっぽ」4時間

①（とびら）
- 入学式の思い出。
- 小学校でやってみたいことを話し合う。

②「きょうから1ねんせい」
- 登校の様子
- 学校で出会った人
- 保育園や幼稚園の様子を伝え合う。

③「がくしゅうのはじまり」
・知っている歌を出し合い、みんなで歌う。
・自己紹介のカード作り

④「がっこうのせいかつ」
・1年生の1日について話し合う。
・トイレ、水道、靴箱、傘立て等の使い方

「わくわくどきどき、小学校」16時間（4～5月）

⑤「こうていにはなにがあるのかな1」
・校庭で好きなところや楽しいところを探す。
・探したものを伝え合う。

⑥「こうていにはにがあるのかな2」
・校庭で楽しく遊ぶ。
・友達がいっぱいになる遊びを話し合う。

⑦「がっこうのなかをあるこう」
- 廊下を歩くときのマナーを考える。
- 先生と一緒に歩いてみる。
- 出会った人にあいさつをしたり、話を聞いたりする。

他教科
★おはなしききたいな（国語）
★なんていおうかな（国語）
★かくことたのしいな（国語）
★どうぞよろしく（国語）
★こんなものみつけたよ（国語）
★うたにあわせてあいうえお（国語）
★なかまづくりとかず（算数）
★うたっておどってなかよくなろう（音楽）
★すきなものいっぱい（図工）
★おしえてみんなのすきなもの（図工）
★体ほぐしの運動遊び（体育）
★しょしゃすたーとぶっく（書写）
★がっこうだいすき（道徳）
★きもちのよいせいかつ（道徳）
★1年生になって（学活）
★自分の持ち物（学活）
★学習のきまり（道徳）

めざす児童像に迫る教師側の手立て

☆ 全ての教職員は、保育園・幼稚園認定こども園等で体験してきたことを大切にする姿勢で接する。

保育園や幼稚園では、どんな風にしていたの？先生に教えて下さいね。

○○のこと知っているのですね。すごい！

知らなくても大丈夫だよ。先生に聞いてね。

幼稚園から来た子も保育園から来た子もいろんなことを知ってるね。みんなは、こんな事ができるんだね！

☆ 教師は意図的に友達と関わる場面をつくり、児童同士のつながりを増やしていく。

分からないことがあったら、隣の友達に相談してみましょう。優しく名前を呼んでください。周りの友達に相談してもいいですよ。

◇◇さんは、こう言っているよ。△△さんは、どうする？いっしょにやってみる？

○○さんが教えてくれたね。そうしたら「ありがとう。」って言えたね。

□□さんが、発表しているとき、みんな□□さんの方を向いて一生懸命聞いていましたね。先生

☆ 児童が学級や様々な場面で安心して自分の思いを伝えられるようにしていく。承認・共感・感嘆など

授業での配慮

○児童の実態に合わせて、授業時間や授業内容を教科横断的に扱う。

○具体物や、視覚的な教材を取り入れたり、身体を動かしたりして、授業の内容を工夫し、柔軟に対応する。

○すべての児童にスポットが当たるような場面を意図的に設けていく。

○授業や遊びの中で、教師と児童全員で一緒に活動して楽しむ時間を作る。

♡ 上級生の意識付け（自分が1年生の時、やってもらって嬉しかったことは、どんなことだろう）

環境

☆ 表示の視覚化
○ 靴箱、道具、ロッカーの使い方の写真表示
○ 全員の名前が載っている掲示物（お誕生日列車等）
○一日の流れを時計のイラストと文字で示す。
○給食の時間の使い方を表示しておく。
○国語や図工の作品掲示を工夫する。（記名は教師が行ってもよい）